

平成29年4月30日執行 宍粟市議会議員選挙

発行者:宍粟市選挙管理委員会

選挙公報

**働きます!住民のために!
地域のために!**



公明党
**にしもと
西本さとし**

ごあいさつ

皆さまの真心からのご声援をいただき二期八年間、現場の声を第一に頑張ってきました。誠実・公平を基本に、歴史と伝統のある宍粟の発展と人情あふれるあたたかい宍粟をつくるため全力で取り組んでまいります。皆さまの絶大なご支援をどうもよろしくお願い申し上げます。

めざします

- 少子高齢化対策の推進
- 子育て・教育環境の充実
- 地域活性化対策の推進
- 安心・安全のまちづくりを推進
- 財政健全化の推進

略歴

- ・昭和30年1月20日生
- ・妻と長男の3人家族
- ・宍粟市議会議員2期
- ・公明党宍粟支部支部長
- ・県立山崎高校PTA元会長

- 実現しました
- ☆子供医療費の中学3年まで無料化
 - ☆コンビニ納税の推進
 - ☆ジェネリック医薬品の推進
 - ☆緊急医療情報キットの推進
 - ☆「家族防災の日」を推進
 - ☆コンビニで各種証明書発行の推進
 - ☆5歳児健診の推進
 - ☆学校トイレの洋式化の推進

**宍粟の未来を!
みんなの思いと共に!**



いいだ
飯田よしのり

あなたの思いを今一度、私に託して下さい!
あなたの声と共に、まちづくりを努めます!

- 遊休農地・放棄田の有効活用
- 地産地消計画の策定、推奨作物の研究、6次産業化推進
- 林地の保全と、木材の有効活用を積極的に進める
- 市民(特に若者、子育て世代)の声が反映されるまちづくり
- 市議会委員会の録画配信で、審査過程の透明化を図る
- こども園について、保護者、地域を尊重するよう求める
- 地域包括ケアの充実を図る。特に北部地域の医療体制に注意を払い、公共交通の運行形態の見直しを含め検討を求める。
- 県道養父宍粟線、加美宍粟線の早期、改良促進に努める

**愛する郷土『宍粟』のために
挑戦します!**



かんきまさお
神吉正男
(51歳)

宍粟の未来へ3つの挑戦!

- 1 交流人口の拡大による地域活性化!!
地域に眠る既存資源を積極的に活用した地域経済活性化を推進します。
 - 2 生活環境の改善による住みよい町づくり!!
生活者の視点に立った地域環境を構築し人口の定住化を促進します。
 - 3 防災力の強化による安心の確立!!
高齢化地域の災害拡大を阻止するため効率的な防災体制の構築を図ります。
- 今、私は、挑戦します!

主な経歴

- 宍粟市消防団副団長(前)
- 福原町自治会長
- 山崎町連合商店街理事
- 山崎中心市街地活性化委員
- 「消防団」「自治会」「商店街」や「活性化委員会」を通して得た知識と経験を私たちの郷土「宍粟」のために!

略歴



さねとも勉

県立龍野実業高等学校土木科卒業
山崎町下水道課長、農業振興課長等
初代宍粟市土木部長
宍粟市議会産業建設常任委員長

自然に恵まれ、地域にとけ込み、人情味のある宍粟市をほこりにおもっています。宍粟に生まれ宍粟で育ち宍粟で暮らすことの喜びを、皆様と共に一層充実したい。と決意しております。成せば成るの心意気、懸命に頑張ります。実行、実現、実績の実友をお育て下さい。

私の決意

- 自然を生かした郷土づくり
 - 未来に誇れる郷土づくり
 - 人情味あふれる郷土づくり
- 皆様への暖かい、ご支援、ご支持をお願い申し上げます。

**市民の声に耳を傾ける!
市民と市政のパイプ役になります!**

いつもお役立ち精神で取り組む!

- ★ わかりやすい財務で市政を活性化
市民の為の市民が納得できる財務計画を行い、市民が笑顔で暮らせる街づくりを基盤とし、市政のさらなる活性化を図ります。
- ★ 市民の声に耳を傾けられる市政づくり
市民が困っている事、悩んでいる事、そんな生の声に耳を傾け、市民と市政のパイプ役となり、市民の思いを反映するよう努めます。
- ★ 若者に尊敬される企業づくりを支援する
若い方が「地元の企業に入社したい!」と言って貰えるよう、1社でも多くの経営者の方々とお会いして、知恵を出し合い、取り組んでまいります。



たなか
田中たかよし
(59歳)

税理士事務所勤務

社会福祉法人監事

*** * ふるさと宍粟の
再生と飛躍 * ***



たなかいちろう
田中一郎

築こう未来のふる里
○ 御影の里づくりの事業
○ 一宮町生活圏の拠点整備事業
誰もが安心できる
快適なまちづくり

- 生活 通学道路の改良整備事業
- 未来を拓く子供たちを育て豊かな福祉のまちづくり
- 多世代交流センター整備事業
- 介護サービス総合支援事業の推進
- 自然が息づく
活気あふれる地域づくり
- 遊休農地、耕作放棄地の保全事業
- 赤西森林セラピー、音水湖カヌー場の全国レベルの集客活動

【略歴】 県立山崎高等学校・中京大学体育学部卒業
(旧)宍粟郡臨時助政論・老人保健施設職員・三方地区連合自治会長

力いっぱい活躍する町一宮・波賀・山崎・千種

平成29年4月30日執行 宍粟市議会議員選挙

発行者：宍粟市選挙管理委員会

選挙公報

宍粟にも 維新 を!!

改革は維新だからできる!

今までの日本の良き時代を築いて来られたおじいちゃん・おばあちゃんには是非とも安心安全なまちで暮らして頂きたい。その想いは政治を志した時から変わらない。守るべきところはしっかりと守る。それが維新。しかしながら、変えなければいけないところはしっかりと変えていく。改革の志をもって行動するのをもた維新。

今こそ本気で市民と膝を突き合わせる政治。それは唯一『しがらみのない政党』だから出来る。それが維新。

今までの議員が《誰もやらなかった》取り組み。
誰もやらないなら、**前田よししげ** 私がやります。



●プロフィール●
 (昭和35年)9月9日 生まれ (56歳)
 昭和48年 都多小学校 卒業
 昭和51年 高沢中学校 卒業
 昭和54年 山崎高等学校 卒業
 昭和56年 神戸電子専門学校 卒業
 平成17年 (株)宍粟ソリューション設立

維新信心 維新の「ココロ」はきつと伝わる。



まえだ
前田
 よししげ
 (日本維新の会 公認)

新しい発想と創造で活性化

- 地域や生活利便性などの『住みやすさ』
- 働く環境や起業支援などの『若者の働きやすさ』
- 子育て支援や保育環境・施設などの『子育てのしやすさ』
- 女性の活動や就労支援などの『女性の活躍のしやすさ』
- 福祉や医療・介護とふれあい等の『高齢者の暮らしやすさ』
- 教育施設・環境や文化・伝統などの『楽しさと学びやすさ』
- 観光地や特産品などの『観光の多様性と豊富さ』
- 農林商工業の活性化と再生『企業と後継者の育成』
- 地域医療や防災・防犯などの『安心や安全の大きさ』
- 空き家や休耕田などの活用と再利用『移住のしやすさ』



みやもと
宮元
 ゆうすけ
 53歳

私達の地域の将来を一緒に考えましょう

◆プロフィール◆
 昭和38年5月22日生 自営業(ミヤモト衣料品店代表)
 商工会青年部長、商工会理事、宍粟市消防団波賀支団長
 商工会青年部主張発表全国大会 優秀賞

皆さんと共に 感謝と絆で笑顔のある 元気な宍粟へ!!

私は「宍粟観光大使」をさせていただきました。
私の故郷が本当に素晴らしい宍粟市であることに感謝しました。

しかし、まだまだ老若男女が活躍出来る場があると思います。

みなさんとともに宍粟市を元気にする為のお役にたてればと、心から願っています。

経歴 千種中学校、山崎高校、関西学院大学 (卒業)
 元宍粟市観光大使、現神戸千種会会長
 社会福祉法人すみれ会、社会福祉法人すみれ福祉会
 社会福祉法人彩陽会 (評議員)



せと
 自民党推薦
瀬戸
 なおと

なんとしても豊かな宍粟を守りたい

- ★ささやかでも安心して結婚・子育てができる社会。田んぼを作り続けることができる社会。安心して老後が過ごせる社会。そんな「当たり前」の暮らしを守り、次世代につなげましょう。
- ★地方の素晴らしさが最大限活かされた教育・福祉、地域の中でモノとおカネが回る社会を作りましょう。
- ★地域に出向きます。通信を出します。「百人の一步」少しずついい。みんなで力を合わせましょう。

- 昭和33年生 明石市出身
- 慶應義塾大学経済学部卒業
- 6年間、大阪市立中学校教諭
- 平成元年、宍粟市千種町に新規就農
- セルフビルドで家を作る
- 「いまい農場」開設
- 千種町岩野辺消防分団
- 空手教室「千空会」主宰
- 岩野辺獅子舞保存会会員
- 千種町野菜生産組合会長
- 宍粟町連合 PTA 会長
- 全国自然養鶏会会長
- 千種町まちづくり推進委員会広報部長



いまい
今井
 和夫
 (58才)
 「いまい農場」代表
 二人の百歩より百人の一步の
 社会を作ろう

安心して暮らせるまちづくりを みなさんとともに!!

- ◇ 少子高齢化、人口減少等大きな課題を抱える中、「住んでよかった」「住んでみたい」と思っていたただけの宍粟を創るため「智慧を出し合いながら皆さんと一緒に全力で取り組みます。」
- ◇ 高齢者をはじめ、すべての人が住み慣れた地域で共に暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 地域で支えあう体制づくり
- 暮らしを支える各種サービスの充実
- 保健・医療・福祉・介護が連携した仕組みづくり
- ◇ 子育てしやすいまちづくりに取り組みます。
- 子ども子育て支援制度の充実
- 地域での子ども子育て支援の充実
- 教育・保育環境の充実

【経歴】
 昭和53年4月 山崎町役場奉職
 平成21年4月 宍粟市総務部次長兼業務課長
 平成22年4月 教育部次長
 平成25年1月 健康福祉部長兼福祉事務所長



あさだ
浅田
 まさあき
 (61歳)

一人ひとりの「声」を届ける「力」! 「議会を変える力」

私はここに力を尽くします

- 市民と行政の距離を近づける
- 若者が将来設計のできる生活
- 高齢者・障がい者の福祉充実
- まちなかの元気回復
- 地域分権
- 行政コストの削減

【略歴】
 昭和47年 京都産業大卒 卒業
 平成19年 宍粟市 総務部長
 平成21年 宍粟市 副市長
 平成28年 山崎町加生自治会長

Power Shiso



いわさき
岩崎
 よしき

平成29年4月30日執行 宍粟市議会議員選挙

発行者:宍粟市選挙管理委員会

選挙公報

《勇気と行動力》

『誇れる宍粟』をあなたと共に!

良い町とは、幸せな家庭の拡大図でなければならない。

それは、支え合い、援け合う仲間(人)が、いつでも傍に居てくれる町。

『良い宍粟市』とは、弱者が居ないことである。



あずま とよとし
東 豊俊

68歳

- 【略歴】山崎高校卒業 小中高 PTA 役員
体育協会 役員 少年団体連協 役員
自治会 会長 生推協 会長
山崎町 議長 宍粟市 初代議長
- 【現在】少林寺 道院長
宍粟市少林寺拳法協会 理事長
宍粟防犯協会 少年補導員
宍粟市遺族会 菅野分会長

いまやらかなアカン!

私は、商工会に勤務してきたことで、今の宍粟市の多くの課題を痛感しました。「なんとかせなアカン」と思うみんなの力を結集すれば課題は必ず解決できます。みなさんの「力」をお貸し下さい。

いつでも全力し、そう 大久保陽一 7つの全力疾走

- げんき 商工と農林を全力で盛り上げます。
- しごと 森林発電所などで新たな雇用を全力で創ります。
- こども 「子育て教育日本一」の宍粟を全力で実現します。
- ふくし 人にやさしい福祉のまち宍粟を全力で取り組みます。
- まもる 安心と安全のまちづくりを全力で行います。
- かえる 市民目線で行財政の改革を全力で変え実行します。
- つくる 市民と行政が共に汗するまちづくりを全力で行います。

略歴

1962年(昭37)4月、山崎町に生まれる。現在55歳。
龍谷大学経営学部卒業。民間企業に勤めた後、
1988年(昭63)から、佐用、たつの、宍粟市商工会に勤務
・宍粟市商工会北部支所長
・市民オンブズマンの会「オープンしそ」会員



おおくぼ よういち
大久保陽一 (55歳)

誠実さと女性の目線で 市民の暮らしを応援!

- 国保税一世帯一万円の引き下げを
- 介護保険料・利用料の軽減を
- 子ども医療費は高校卒業まで無料に
- 学校給食無料化、就学援助の改善充実
- 使いやすい「宍粟市公共交通」に
- ひきこもり相談支援の充実を
- 年金収入で入所できる高齢者施設を
- 市立幼稚園・保育所の廃止ノ―!

日本共産党

みなさんに支えられ議員として十三年間頑張ってきました。私は、引き続き、女性の目線でみなさんの声や市政に届け、障がい者や高齢者福祉の充実と子育て支援施策を進めるとともに、市民の暮らしを応援する日本共産党の議員として全力で頑張る決意です。



山下ゆみ

【プロフィール】1960年山崎町生まれ。山崎高校、近大豊岡女子短大・日本福祉大学卒業、兵庫日本電気・山崎町社会福祉協議会勤務、山崎町議・宍粟市議。現在/宍粟市議3期。宍粟勤労者音楽協議会運営委員。社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・保育士。



自民党公認候補

政策提言から実現へ

教育・福祉・医療は待たなし!!

これからのまちづくりには必ず若者の力が必要です。一緒に「自分たちが住み続けたいまちはどんなまち」か考え、若者が高齢者を支えられる仕組みをつくります。今後さらに行政との橋渡し役をつとめます!!

- 教育
- 福祉
- 医療

「宍粟に留学!!」市内各地域で外国人が集える環境をつくり、無料で留学できる環境をつくります
子どもたちの将来は教育で決まります。学力向上により将来の選択肢を広げ、国際社会に通用する人材の育成と、市外からも教育の魅力で移住して頂ける環境を作ります。

いつまでも安心して暮らせるまちを目指します
高齢者や体の不自由な方が、安心して暮らして頂けるよう、みんなで共に支え合うシステムを提案します。また、グループホーム等の整備も速やかに充実させていきます。

医療体制の充実と食育による健康づくりを提案します
高齢者総合病院の財政健全化と医師不足による市民の不便を取り除きます。また、食育の推進により、成人病等予防と、市全体で健康に取り組みする環境整備を進めます。



稲田つねみ (50才)

女性の視点でまちに やさしさと温もりを!

- ① 防災・減災で安全安心なまち
- ② 子育てしやすいやさしいまち
- ③ 安心して暮らせる福祉のまち
- ④ こころ豊かな人間教育のまち
- ⑤ 若者が住みやすい活気あるまち
- ⑥ 税金をムダにしない健全なまち
- ⑦ 地域活性化にぎわいのあるまち
- ⑧ 教育現場で

ほほえみビジョン

ごあいさつ
皆さまの温かいご支援をいただき、1期4年間、宍粟市のために全力で働いてまいりました。これからも生活者の目線、女性の視点にたつて、住みよいまちづくりをめざして誠実に取り組んでまいります。皆さまの力強いご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



かやはしみえ子

【略歴】昭和27年4月1日鳥取県江府町生まれ
日野産業高校卒業
元自治会生涯学習委員、元婦人部長
公明党宍粟支部副委員長
【職】夫、義父
【趣味】カラオケ、読書、手芸、絵手紙
【好きな言葉】桜梅桃李

宍粟改革

新しい 宍粟のために今やるべきこと

市長や議員がトップセールスを行い、動画配信(YouTube等)やSNSなどを使い、情報発信するとともに、若者やシニア・シルバー世代の方が一緒に働く新産業を構築していく。

地域特性を活かした、活性化!

Forestry	農地付き貸別荘貸出
林	簡単組立小屋キットの販売
Agriculture	宍粟ブランド野菜の開拓
農	体験型観光
Animal Husbandry	特産品の支援体制を充実
畜	畜獣除除とジビエの加工・販売
Commerce	企業誘致(工業団地の整備)
商	若手起業家の支援

仕事をつくる! 人口を増やす! 活気を取り戻す!

プロフィール
1978年10月1日(38才)宍粟市山崎町生まれ/河東小学校卒・山崎東中学校卒・東洋大学付属姫路高等学校卒・阪南大学経営情報学部経営情報学科卒/六手人材流通会社に就職/2010年 株式会社フロンティアを設立、専務取締役へ就任



津田あきのぶ

○この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

平成29年4月30日執行 宍粟市議会議員選挙

発行者:宍粟市選挙管理委員会

選挙公報

市民が主役のまちづくり

希望にあふれる宍粟をみなさんと一緒に！

●子育てに希望が持て、若者が住み続けるまち

責任ある幼児教育、学童・児童保育など子育て支援の拡充を図る
再生可能エネルギー施策の普及で仕事・雇用の創出を図る

●人を大切にし、安心して暮らせるまち

生きづらさを抱える人の支援施策を盛り込み、共に生きるまちを実現する
在宅で暮らせる医療・介護・生活支援の仕組みをつくる

●もったいない、あるものを活かすまち

資源の循環社会、農産物活用など、あるものを活かす施策の展開

市民のために働く議会へ改革します！

① 財政の監視強化 ② 政策立案の向上 ③ 議会の透明化



おおはた としあき
大畑 利明

京都産業大学卒業、元宍粟市議員
・現宍粟市議会議員（二期） 議会運営委員長

人口減少と地域経済の縮小を克服し、希望にあふれる宍粟を創りあげることが私の政治課題です。
子育て支援、若者の定住促進、在宅医療と介護、障害者福祉施策など、人生のそれぞれの節目で出生率課題の解決に向けて、みなさんの声をしっかりと受け止め、市政に反映させるための引当金を創設しての役割です。



無所属
はやし 克治
かつはる
(67才)

市民とともに
地域とともに

市民の視点に立ったまちづくり!!

私の決意

- それぞれの地域に暮らす市民の声を聞き、公平・公正な市政の実現を目指し努力します。
- 地域住民がまちづくりの主役となる行政システムの実現に努力します。
- 市民感覚にあった、より質の高い開かれた議会の実現に努力します。

【投票日】

4月30日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

(次の投票所では閉鎖時刻が異なります。)

- 午後5時まで
小茅野公民館、下千町公民館
- 午後6時まで
原消防詰所、旧道谷小学校体育館、岩野辺公民館、
河内農村多目的共同利用施設、鷹巣林業者集会センター
- 午後7時まで
都多小学校体育館、土万基幹集落センター、センター三方、センター繁盛

4月30日(日)の投票日当日に
仕事やレジャーなどで投票所へ行けない方は、

4月29日(土)までに

期日前投票をしましょう！

(期日前投票時間)

- 市役所・各市民局 午前8時30分～午後8時
- 三方町出張所 午前8時30分～午後5時

